

講師のプロフィール

■岩前 篤 (いわまえ あつし)

現職：近畿大学 建築学部 学部長・建築環境システム研究室 教授・博士（工学）
 略歴：1961年11月 源作、角蔵、清次郎、覚一、昌利と続く岩前家6代目として
 和歌山市に生まれる。



- 1980年 和歌山県立桐蔭高等学校卒業
- 1984年 神戸大学卒業
- 1986年 神戸大学大学院工学研究科修了
- 1986年 住宅メーカーに入社 試験研究所に配属
- 1989年 住宅メーカー総合住宅研究所（技術研究所）に配属
- 1995年 阪神大震災を体験
- 1995年 神戸大学にて博士号（工学）授与
- 2003年 住宅メーカー退職後、近畿大学理工学部建築学科助教授に就任
- 2009年 近畿大学理工学部建築学科教授
- 2011年 近畿大学建築学部 初代建築学部長（日本初の建築学部創設）
- 2011年 現職

建築物、特に健康・快適でエネルギー性能に優れた住宅の有り様を研究。具体的には、日本・アジア気候特性と暮らし方に基づく計画手法、ゼロエネ技術、健康維持増進技術を対象とされています。

□現在までの主な研究活動：

1999年4月～2001年3月	(社) 日本建築学会京都の都市景観特別研究委員会環境整備技術 WG 委員
2001年4月～2003年3月	(社) 日本建築学会環境工学小委員会熱湿気定数出版 WG 委員
2001年4月～2002年3月	(社) 日本建築学会大会研究協議会 WG 委員
2001年4月～	(社) 日本建築学会環境工学小委員会湿気 WG 委員
2001年10月～	(社) 日本建築学会環境工学小委員会湿気 WG 熱物質移動数理モデル検討 SWG 主査
1997年4月～2000年3月	(財) IBEC「温暖地における基礎断熱工法普及検討委員会」委員
1999年4月～2001年3月	(財) IBEC「地域性を考慮した省エネルギー型住宅開発委員会」委員
2000年4月～2003年6月	(財) IBEC「日本-カナダ住宅 R&D 断熱外皮委員会」委員
2001年9月～	(財) IBEC「自立循環型住宅研究プロジェクト」断熱外皮委員会 委員
2002年8月～2004年3月	同委員会「コミッショニング WG」主査
1997年4月～2001年3月	(社) 日本設備システム協会「住宅ストック省エネルギー性能調査委員会」委員
2001年4月～2003年3月	(社) 日本設備システム協会「住宅ストック省エネルギー性能促進委員会」委員
2002年4月～2003年3月	同委員会「ソフト開発専門委員会」委員長
1998年4月～1999年3月	通商産業省「生活価値創造住宅開発技術研究プロジェクト」第五分科会主査
1995年9月～	CIB-W40「Heat and Moisture」委員
2001年4月～2005年3月	(財) IBEC「IEA-ECBCS/Annex40 建築設備コミッショニング委員会」委員
2003年4月～	(財) IBEC「IEA-ECBCS/Annex41 建築における熱・空気・湿気移動現象委員会」委員
2003年4月～	(社) 空気調和衛生工学会 省エネルギー委員会 住宅小委員会 幹事
2003年4月～2005年3月	(社) 日本建築学会 環境工学委員会 幹事
2004年4月～	(財) 建材試験センター 断熱材の長期断熱性能評価検討委員会 委員
2004年5月～2006年5月	(社) 日本建築学会近畿支部常議員
2005年4月～	(独) NEDO 技術評価員
2005年4月～	近畿住環境フォーラム21 理事
2006年4月～	(社) 日本建築学会代議員

*岩前研究室 HP より